

※これより先に記載いただいた情報は取りまとめ後に公表させていただきます。

ツール名	配線レス設備情報収集ツール「生産性見え太」					
一言説明 (32文字以内)	完全配線レス設備動作ペースメーカー					
ユースケース 分類	対象領域 ↓チェック欄	目的	ユースケース ↓チェック欄			
	◎A 現場カイゼン	イ 品質向上・安定化/不良率低減	<input type="checkbox"/>	1 作業員のポカよけ		
		ロ 生産性向上/コスト削減	<input type="checkbox"/>	2 設備の加工誤差最小化		
	○B 業務プロセス改善	ロ 生産性向上/コスト削減	<input type="checkbox"/>	3 ダウンタイム削減		
		ホ 顧客基盤拡大	<input checked="" type="checkbox"/>	4 設備・人の稼働率向上		
	○C 製造プロセス最適化	イ 品質向上・安定化/不良率低減	<input checked="" type="checkbox"/>	5 人の作業を効率化・負担軽減		
		ロ 生産性向上/コスト削減	<input type="checkbox"/>	6 生産に係るリソースの最適配分		
		ハ 技能継承/人材育成	<input type="checkbox"/>	7 在庫の最適化		
		ニ リードタイム削減	<input type="checkbox"/>	8 多様なニーズへの対応		
	ホ 顧客基盤拡大	<input type="checkbox"/>	9 共同受注体の形成			
その他のユースケースに対し、該当する対象領域、目的について上記から記号でお示しいただくか、上記以外の場合はそれぞれ具体的にご記入下さい。		<input type="checkbox"/>	その他のユースケース			
機能領域・・・※ツールの機能領域について該当するすべての箇所をチェック下さい。						
機能分類	個別の機能→ ↓横串に跨る機能	<input checked="" type="checkbox"/> ①データを上げる	<input checked="" type="checkbox"/> ②データをためる	<input type="checkbox"/> ③データを分析する	<input checked="" type="checkbox"/> ④データを活用する	
	⑤データを見せる	<input checked="" type="checkbox"/> (どの領域における見える化かは次ページの概要にご記載下さい。)				
	⑥導入支援	<input checked="" type="checkbox"/> (どの領域における支援かは次ページの概要にご記載下さい。)				
導入費用 導入容易性	立上げ・導入期間	<input checked="" type="radio"/> 即日	<input type="radio"/> 3日以内	<input type="radio"/> 1週間以内	<input type="radio"/> 1か月以内	
	導入開始から1年間で発生 する想定コストレンジ	<input checked="" type="radio"/> ~3万円未満	<input type="radio"/> 3万円 ~10万円未満	<input type="radio"/> 10万円 ~50万円未満	<input type="radio"/> 50万円以上	
	初期費用	なし				
	ランニングコスト	980円/月・台				
	その他(導入支援費等)					
	1個売りの可否	<input checked="" type="radio"/> 可	<input type="radio"/> 不可			
	(費用等に関する補足、導入時の手続き、手順等をご記入ください。)(200文字以内)					
本アプリケーションはプラットフォーム毎(AndroidおよびiOS)にアプリケーション配信プラットフォームにて配信されるため、一般的なアプリケーションを導入するのと変わりなく導入することが可能です。						

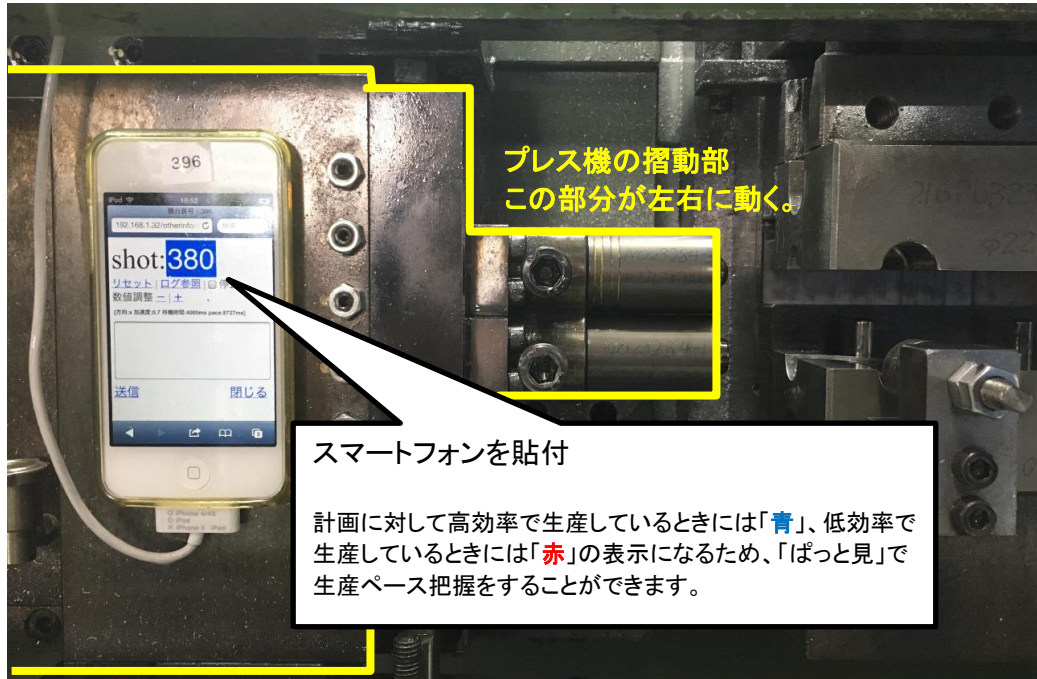
ツール概要	●機能分類でチェックした機能について、ご記載下さい。(どのような構成で、どのように作用し、どう機能するのかについてご記入ください。)(それぞれ120文字以内)	
	①データを上げる	手持ちのスマートフォンを機械の摺動部に「貼り付け」、加速度・タイミングなどの設定を行うだけで、機械の動作実績がグラフとして可視化されます。また、作業ベースがリアルタイムに表示されるため、作業者・管理者はそれを見ることにより「現在の生産性」を瞬時に把握することができます。このとき、PLCやシーケンサーなどとの接続は不要で、ネットワーク(Wifiや公衆通信網)接続さえ確立していれば(100V電源への接続を除き)配線は全く不要です。
	②データをためる	データはスマートフォンの中に蓄積されるため、(BIMMS on Cloudとの連携機能を利用しなければ)スタンドアロンで動作します。
	③データを分析する	「生産性見え太」自身にはデータ分析機能はありません。
	④データを活用する	①で収集したデータはDropboxやEvernoteにデータをCSVファイルとしてエクスポートできるため、ユーザーはそれをExcelなどを用いてより高度な分析を行ったりできます。さらに、組み合わせ情報としてのプラットフォームとして「生産性見え太」と連携できるクラウドサービス「BIMMS on Cloud」が用意されています。
	⑤データを見せる	②のスマートフォンの中に蓄積されたデータはスマートフォンの中で可視化(グラフ化)されます。また、エクスポートされたデータはユーザーが自由に分析・加工できるものとなります。
	⑥導入支援・その他	Webサイトによる利用方法説明を行います(計画)
有効性 安全性	●ツールに関する機能やセキュリティ面等の安全性についてご記入下さい。(300文字以内) ユーザーは設備の特性に合わせて動作方向(X,Y,Z方向)、検出する加速度などを、機械の動作を正しく検出するために設定を行います。物理的な動作を収集するため、最適化しても0.1%ほどの誤差が発生します。エクスポートされるデータはEvernoteやDropboxなど実績あるクラウドサービスに出力されます。また、BIMMS on Cloudへの通信時は暗号化されサーバーにて復号化されるため、途中経路におけるデータの安全性は保証されています。	
波及効果	●波及効果や、機能領域区分における他のツールで相性の良いツール、想定ユースケース以外の活用可能ケース等についてご記入下さい。(具体的なものであれば追加でご応募下さい)(300文字以内) (電源を除いた)配線レスのツールにクラウドを組み合わせたシステムであるため、Wifiあるいは公衆通信網さえ用意できれば場所を選ばず設備動作情報収集システムを構築することができます。物理的な動作を収集しているため、収集誤差(設定を調整した状態で0.1%程度)がどうしても発生してしまいますが、これを解決する仕組みとしてデータフォーマットを同一のものとしてシーケンサー・PLCから情報を収集するRaspberry Pi版情報収集装置も開発を進めています。	

●導入事例・実績・SI・コンサル等の支援体制、ツールに関する情報(市販ツール、ツールの転用、自作ツール)等について、自由にご記入下さい。(書式内に、写真や図等の張り付け、ご使用下さい。)(1000文字以内)
 ●別途、図や写真等のビジュアル中心を想定した追加フォーマットをご用意しております。ビジュアル用のフォーマットは主に公表後のPR等に活用する予定ですので、キービジュアル等はそちらにもお示し下さい。

導入事例
(自由記述)



プレス機など、摺動部を有する設備には概ね左図のような「ショットカウンター」が準備されています。前回リセットから今に至るまで、どのくらいの生産数であるかはこれで分かりますが、そのショット数に「至る」までのペースがどのようなものであったか、そして今どのような状況であるかを把握することはこの「数」だけの情報から知ることは不可能です。



スマートフォンを貼付

計画に対して高効率で生産しているときには「青」、低効率で生産しているときには「赤」の表示になるため、「ぱっと見」で生産ペース把握をすることができます。

上図が本システムの情報収集装置部となります。プレス機の摺動部に使い古しのスマートフォン(上図の場合は加速度センサー付きの音楽プレーヤー「iPod Touch」です)を両面テープで貼り付け、加速度の方向(X,Y,Z)、検出する加速度閾値などを設定するだけでこのプレス機の動作実績情報を収集することができます。

(問合せ先情報を、開示可能な範囲でご記載下さい。)

問合せ先
情報
(ユーザ企業
からの問合せ先)

企業・団体名/ 個人名	(フリガナ) ブシュウコウキョウカブシキガイシャ		企業区分	<input type="radio"/> 大企業(300人以上)
	武州工業株式会社			<input checked="" type="radio"/> 中小企業(300人未満)
所在地	都道府県	市町村以下(フリガナ) オウミスエヒロチョウ		
	東京都	青梅市末広町1-2-3		
企業HP	http://www.busyu.co.jp/			
ツールのWebサイト、動画サイト (3つまで)				
問い合わせ窓口 担当者	担当者名	(フリガナ) マチダ 武範		
	ご連絡先	電話番号	0428-31-0167	
		E-mail	bimms@busyu.co.jp	